



# レインボー

石川県教育支援センター やすらぎ羽咋通信第67号 令和4年12月発行

〒925-0021 石川県羽咋市吉崎町ラ1番地2(羽松高校内)  
 TEL・FAX 0767-22-0345  
 URL <http://www.ishikawa-c.ed.jp/~ushouh/yasuragi/index.htm>

北陸の冬らしくなってきました。羽咋市の邑知潟では、今年も10月初旬にコハクチョウが飛来しました。潟の両側に広がっている田んぼには、群れごとに餌をついばむコハクチョウの姿を見ることができます。日中は食事、夕方には潟に帰って休息、規則正しい生活のようです。ただ初飛来から2ヶ月あまり経ちますが、例年に比べ数が少ないような気がします。気のせいなのかどうか。

さて早いもので今年もあとわずか、ふり返るとコロナ禍にあって、大きく感情を揺さぶられる出来事がいろいろあった年でした。ちなみに、アメリカのタイム誌が選んだ今年の人材は、ゼレンスキー大統領と「ウクライナの精神」。清水寺の貫首が書かれた今年の漢字は「戦」。みなさんにとって、どんな漢字がふさわしい一年でしたか。

## 教育相談状況

令和4年11月現在  
 ( ) 内は令和3年度

令和4年度	4月～7月	8月	9月	10月	11月	計
来所相談	38 (46)	0 (0)	10 (1)	5 (10)	9 (8)	62 (65)
出張相談	4 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	4 (5)
電話相談	20 (43)	1 (0)	4 (8)	4 (18)	4 (6)	33 (75)
計	62 (93)	1 (0)	14 (9)	9 (28)	13 (15)	99 (145)

## 3月までの相談日

- ◇ **スーパーバイザー** 田幡 啓子先生 (公認心理師・臨床心理士)
  - 第16回 1月12日(木) 第17回 1月26日(木) 第18回 2月2日(木)
  - 第19回 2月16日(木) 第20回 3月2日(木)
- ◇ **スクールソーシャルワーカー** 石井 了恵先生 (精神保健福祉士)
  - 第8回 1月19日(木) 第9回 2月9日(木) 第10回 3月9日(木)
- ◇ **スクールカウンセラー** 幸崎 美津男先生 (公認心理師・臨床発達心理士)
  - 第9回 1月10日(火) 第10回 2月7日(火) 第11回 3月7日(火)

## お知らせ

\* 12月29日(木)～1月3日(火)は、閉室とさせていただきます。

## やすらぎ羽咋教室研修会

10月5日(水)に、中谷智一先生(元北陸学院大学教授)と田幡啓子先生(児童家庭支援センターあすなろ)を講師にむかえ、『不登校の様々な背景とその対応について』というテーマで研修会を開催しました。20名の会場参加と7名のGoogle Meetによるリモート参加、合わせて27名の参加がありました。

研修では、不登校の背景を「身体的理由」「経済的理由」「家庭的理由」「心理的理由」の4つに分類し、その分類ごとに関連事例の検討を行いました。中谷先生が作成してくださった事例検討資料を、事前に参加者に配付しておいたことで、当日、講師と参加者とのキャッチボールがより活性化されて、研修効果を高めることができました。ありがとうございました。



### 【参加者の感想から】



◆本日はたくさんの事例を教えていただき、とても参考になりました。また、不登校を分類して提示していただいたところが、とても分かりやすかったです。質問時に私達の困り事を聞いていただき、私達の考え方で良かったのだと、とても心強く思えました。本日教えていただいた事例を参考に、また子どもたちと接していきたいと思えます。

◆研修会に参加し、少しすっきりしました。不登校の生徒と関わっていると、学校という場所の意味を考えてしまいます。同年代の集団での経験はかけがえのないものであること、すごく納得しました。本当は、質問し、ゆっくりお話を聞きたかったです。また、このような機会を作って下さい。

◆様々な事例や、それに対するアプローチをご教授いただき、大変参考になりました。自分がこれまでに関わってきた生徒や、現在関わっている生徒と重なる部分もたくさんあり、疑問が解消したり、自分の対応を確認することができました。自分が生徒だった頃を思い出しながら生徒と話をすることも、とても大切なのだとわかりました。

◆「学校へ行く意味がわからない」「自信を失っている」「他者への依頼心が強い」「一方的な指導への反発」など。そういった児童生徒や保護者と話す際に、こちらの意図を理解してもらうためにどんな「言葉」や「表現」を使えば効果的なのか、大変参考になりました。中谷先生が教育相談の現場で用いられている「伝える際のツール」を具体的に教えていただくことは、「最前線」で戦うものにとっての大きな武器になるような気がします。



## やすらぎファーム便り



ネギは湯豆腐、大根はおでん、温まります。玉ネギは冬をしのいで、来年の6月頃に収穫でしょうか。

